

ある分数 A があります。 A の分母と分子を入れ替えた分数を B として、次のような計算をしました。ただし、 B は A より大きいものとします。

- ① A と B を足したものを C とする。
- ② B から A を引いたものを D とする。
- ③ C と D を足したものを E とする。
- ④ C から D を引いたものを F とする。

(1) E と F の積は です。

(2) E が 5 のとき、 A は です。

〔青山学院中〕